

2018シーサイドトライアスロン・バイク競技運営マニュアル

バイクチーフ 棚澤 090-8818-2415

はじめに

- ・初心者が多く、悪天候も予想されるため、安全を第1に考えてください。
- ・マーシャルの担当人員が少ないため、スタッフと協力して臨機応変に対応してください。
- ・公道担当の方は本部から遠いので、注意してください。

1. 各担当の役割

1) エリア担当

- ①各エリアに必要な備品を準備し、各エリアへ持ち込むこと。また競技終了後持ち帰ること
- ②選手誘導・安全確保(必要に応じて減速やキープレフトの指示)
- ③一般客誘導・安全確保・大会スケジュール説明

ポイントに観客等の横断路がある場合には、観客や車両を横断させるかどうかの判断等は審判員が行う。横断開始／中断の連携方法を決めておくこと。

- ④コース設営修正(業者が設営したものを競技観点で修正)
- ⑤警察官、警備員、整理員、ボランティア等スタッフとの意思疎通を行う。
- ⑥コース撤収確認

※乗車ライン、降車ラインのチェックはラン、トランジッションで担当

※H4:分岐と折り返し、C9:折り返しがあります。

2) 移動担当

- ①選手誘導・安全確保
- ②ドラフティング、ブロッキングの取り締まり
- ③エリア担当マーシャルへの連絡(最終選手通過、その他伝達事項)

2. 当日タイムスケジュール

6:30 / 集合(八景大橋ゲート)

7:05 / 各パート別打合せ・備品の確認・配置。公園内コース設営(HXX)

9:30 / 交通規制開始。公道部分のコース設営(CXX)

9:55 バイクスタート(想定時間)

13:15 バイクフィニッシュ

13:30 / 交通規制解除

3. 距離・コース

- ◎ 距離

スプリント:5km×4周(20km)

◎ コース

八景島シーパラダイス⇒産業振興センター前(折り返し)⇒八景島シーパラダイス
周回数は選手が把握。周回数を聞かれたら、「〇周回したらフィニッシュ」と答える。

4. ペナルティ

ドラフティング禁止。ドラフティングゾーンは前走者のバイク前輪先端より後方10m。
並走の場合もドラフティングとなる。

ドラフティングペナルティはストップ&ゴー(基本的には移動マーシャルのみ)

5. リタイア時の対応

- ① 審判員は、リタイアの意思、レースナンバーと氏名を確認し、選手がはずしたアンクルバンドを回収する。
- ② 審判員は無線あるいは電話でチーフに報告する。
- ③ アンクルバンドはレース終了後、本部に届ける。
- ④ チーフは「リタイア選手リスト」を作成し、レース終了後審判長に提出する。

6. 緊急対応

- ・接触事故や落車、メカトラ(パンクなど)があった場合はすぐに現場へ急行する。
- ・最初に後続車に2次災害が発生しないように誘導し、その間、ケガの有無、重軽度を確認。
- ・事故発生時、当事者の保護と後続選手を含めた競技の安全確保を最優先に行い、その後直ちに事故発生地点、時刻、選手の状態とレースナンバーを確認して大会本部に無線連絡する。
ただし選手の意識がない場合、骨折あるいは多量の出血が認められる場合は直接119番に連絡し救急車を呼ぶこと。その後、無線や携帯にてチーフへ連絡し、指示を仰ぐこと。

7. 雨天時対応

落車多発が予想されるエリアは、メカトラ、ホイッスル、「減速」注意コールとコース幅減少を行い、スリップ落車を防止し安全走行につなげる。(スポーツ推進委員へ協力要請)